

ご存知ですか？コンピュータで受ける漢検

随時実施！（ ）

漢検 CBT

結果が10日でわかる！

RCC文化センターでは、コンピュータを使った漢検の受検システム「漢検CBT(Computer Based Testing)」を実施しています。これは、通常の年3回の検定日に限定せず、広く受検の機会を設けることが目的です。毎月第1・3・5土曜に実施していますので、ぜひご利用ください。

検定級

2・準2・3・4・5・6・7級
(2級:4,000円 準2～7級:2,000円)

検定日

土(1・3・5) 10:30～、16:00～
(検定時間は60分間)
2005.2月～

検定会場

RCC文化センター

〒730-0015
広島市中区橋本町5-11
TEL(082)222-2288 FAX(082)222-2244

アクセス
・JR広島駅南口下車徒歩10分
・市電銀山町電停下車徒歩5分



株式会社 RCC文化センター
〒730-0015 広島市中区橋本町5-11
TEL.082-222-2277 FAX.082-222-2270

お申込

日本漢字能力検定協会 <http://www.kanken.or.jp/cbt/>

空席状況もリアルタイムで確認できます。お支払いはコンビニまたはクレジットカードで。

コンピュータ試験初！記述問題に完全対応

コンピュータに接続されたペン入力機器(タブレット)を採用。ペーパーによる現行の検定と同じ出題方式の記述問題への対応を実現(読み問題・選択問題はキーボード入力による解答)



コンピュータ操作になれてから解答できます

問題パターンごとに練習問題を設定。検定時間に含まれませんので十分に操作に慣れてから解答できます。

すばい採点。合否結果が10日以内に

通常の検定では約40日を要する合否結果が、漢検CBTでは10日でお届けすることができます。



財団法人 日本漢字能力検定協会

TEL.075-352-8300 <http://www.kanken.or.jp>



「漢検」は登録商標です。

漢検CBT よくある質問

Q1. CBTって何の略ですか？

A1. コンピュータ・ベースド・テストの略で、コンピュータを使って行う試験のことです。

Q2. どうやって申し込むのですか？

- A2. インターネットからお申し込みいただけます。手順は
1. 申し込みページにアクセス(<http://www.kanken.or.jp/cbt/>)
受検希望日の1週間前までにお申し込みください。
 2. 申込情報を入力(受検者情報、検定日、検定会場等)
 3. 検定料のお支払い(コンビニまたはクレジットカード決済)
 4. ご入金後送付される確認メールをプリントアウト
 5. 検定日当日に確認メール及び身分証明書を持参
 6. ご受検

Q3. 出題の形式は紙の時と同じですか？

A3. 一部出題形式が異なる問題がありますが、難易度、出題内容、出題数とも紙での検定と変わりません。

Q4. パソコンが苦手なのですが大丈夫でしょうか？

A4. 読み問題や選択問題はキーボード入力で解答していただきます。基本的な文字入力(ローマ字入力でもかな入力でもOK)やマウス操作ができれば大丈夫ですが、キーボード入力やマウス操作の経験が全くない方には残念ながらお勧めできません。

Q5. その場合、機械操作に慣れていないという点で時間上の配慮はしてもらえるのでしょうか？

A5. 申し訳ございませんが、公平さを期すために配慮はしておりませんが、操作に慣れていただくためにすべての問題パターンごとに練習問題を設定しています。練習問題の間は検定時間にはカウントされません。

Q6. 検定時間は自動で計ってくれるのですか？

A6. はい。自動計測です。また練習問題の間はカウントされません。

Q7. 漢字がPCの文字変換機能でわかってしまうのではないのでしょうか？

A7. 漢検CBTシステムが動いている間は文字変換機能(FEP)が無効になるように制御していますので答えを調べることはできません。

Q8. 問題はその都度違うものが出るのでしょうか？(日によって違うのですか？)

A8. 問題は日によって異なります。難易度にはばらつきがないよう、コンピュータから平準化された問題が出題されます。(同一日、同一時間、同一級の問題は全員同じです。)

Q9. 通常の筆記による受検と同等に認定されるのですか？

A9. はい。これまでの解答用紙への筆記による検定同様、合格者には正規の合格証書及び合格証明書・検定結果通知を、不合格者には、検定結果通知を郵送します。

Q10. 漢検8級や児童漢検は受けられないのですか？

A10. 紙での検定をご覧いただければお分かりのように、漢検8級、児童漢検初9級・初10級は問題の出題形式上、CBTに移植するのが困難と判断させていただきました。ご了承ください。

Q11. 採点方法はどのようなのですか？

A11. キーボードから入力する読み問題や記号問題はコンピュータが自動採点します。タブレットから記述する書き問題は、紙での検定同様に採点者が採点します。

Q12. タブレットで「止め」「ハネ」などはどう判断するのですか？

A12. タブレットはあくまでもペンで書いた文字を記録するためのものであり、「文字認識」まではしません。「止め」「ハネ」は採点基準に従い、採点者により厳正に採点されます。これは紙での検定と同様です。